

contents

- 1 新型の光応答性タンパク質であるヘリオロドプシンの構造を解明 井上 圭一

---

- 4 日韓共同研究でグラフェン準結晶状態の超高速変化を直接観測  
—一次世代光デバイス制御に新たな自由度— 鈴木 剛、小森 文夫、松田 巖

---

- 6 有機分子へのスピントランスファー効果  
蒲生 寛武、下瀬 弘輝、榎 涼斗、南谷 英美、塩足 亮隼、小谷 佳範、豊木 研太郎、中村 哲也、  
杉本 宜昭、好田 誠、新田 淳作、三輪 真嗣

---

- 9 第 14 回凝縮系科学賞を受賞して 橘高 俊一郎

---

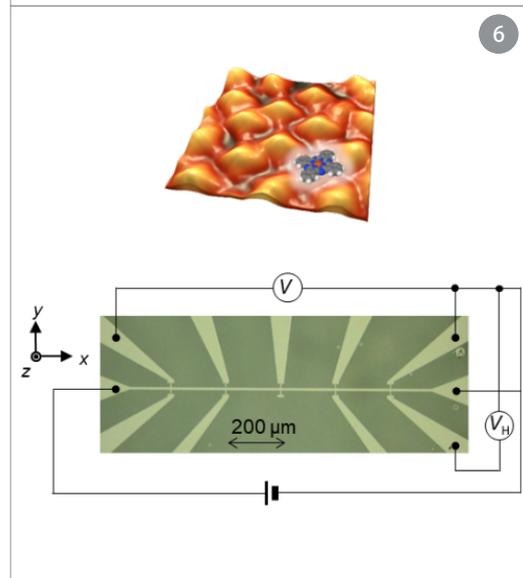
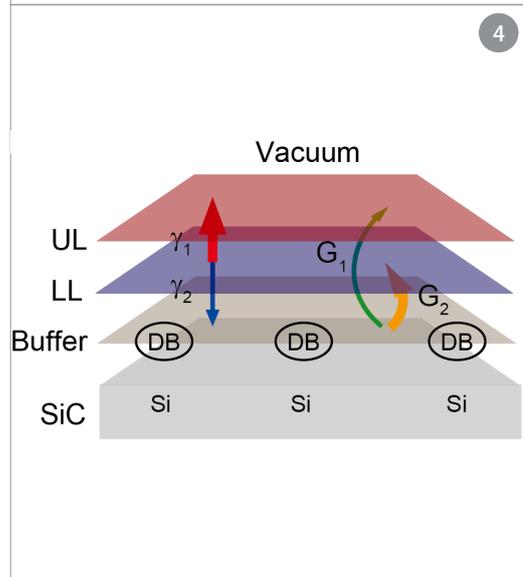
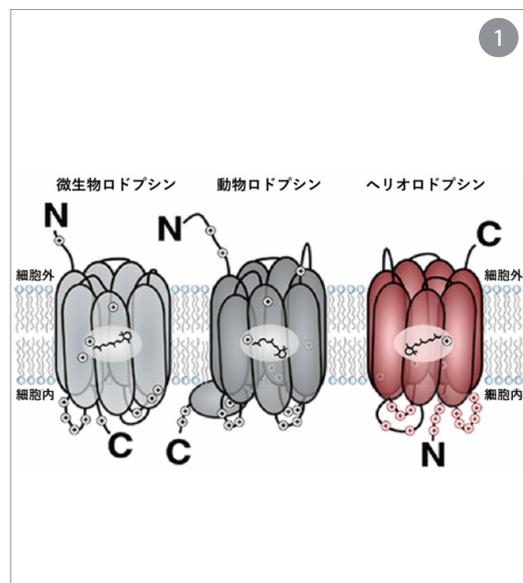
- 11 強磁場研究会優秀口頭発表賞を受賞して 栗原 綾佑

---

- 13 Advances in Engineering 社の Key Scientific Article に選出されて 玉谷 知裕

---

- 14 物性研で定年退職して 嶽山 正二郎



【理論滞在型国際ワークショップ】

- 19 ○Computational Approaches to Quantum Many-Body Problems (CAQMP2019)

【物性研究所短期研究会】

- 26 ○「強磁場コラボラトリーによる強磁場科学の新展開  
—光科学との融合も視野に入れて—」

【ISSP ワークショップ】

- 30 ○レチナルタンパク質の光機能発現の物理と化学

- 33 ○ヘリウム危機の現状と今後の課題

【物性研究所セミナー】

【物性研ニュース】

- 41 ○人事異動
- 42 ○東京大学物性研究所教員公募について

編集後記

物性研だよりの購読について